

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和 3 年 2 月 2 5 日

国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産技術研究所 管理部門長 薄 浩則

1. 調達内容

- (1) 調達件名及び数量 (単価契約) 酸素発生器賃貸借 一式
- (2) 調達仕様 入札説明書による。
- (3) 履行期間 自) 令和 3 年 4 月 1 日
至) 令和 4 年 3 月 3 1 日
- (4) 履行場所 入札説明書による。
- (5) 入札方法 入札金額は、予定数量に1ヶ月あたりの賃借料(1台分)を乗じた金額を入札書へ記載する。また、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額(当該金額の100分の10に相当する額を計算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額)をもち、消費税及び地方消費税を問わず、見込み相当額を相対する金額を入札書に記載する。)

2. 競争参加資格

- (1) 国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程(平成13年4月1日付け13水研第65号)第12条第1項及び第13条の規定に該当しない者であること。
- (2) 平成31・32・33年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「役務の提供等契約」の業種「賃貸借」または「その他」で、「A」、「B」、「C」又は「D」いずれかの等級に格付けされている者であること。
- (3) 国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。ただし、全省庁統一資格に格付けされている場合は、国の機関の同様の指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第32条第1項各号に掲げる者でないこと。

3. 入札説明書等の交付方法

- 競争参加希望者は、以下により入札説明書等(入札説明書の交付を受けること。)
- ① 直接交付
沖縄県石垣市椋海大田148
国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産技術研究所 八重山庁舎
電話 0980-88-2571
FAX 0980-88-2573
- ② 宅配便着払いによる交付
任意書式に「(単価契約)酸素発生器賃貸借入札説明書宅配便にて希望」と記入し、社名、担当者名、住所、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。
- ③ メールによる交付
任意書式に「(単価契約)酸素発生器賃貸借入札説明書メールにて希望」と記入し、社名、担当者名、メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。

4. 入札説明会の日時及び場所等

仕様書等に関し質疑がある場合には、令和3年3月5日までに上記3.あてにメール(アドレスは入札説明書に記

(4) 公表日
契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内(4月に締結した契約については原則として93日以内)

(5) その他
当機構ホームページ(契約に関する情報)に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているのでご確認くださいとともに、所要情報の当機構への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。なお、応札若しくは応募又は契約の締結をもちいたしたものとみなさせていただきますので、ご了承ください。

8. 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」(平成19年2月15日文部科学大臣決定)に沿って、公的研究費の契約等における不正防止の取り組みを行っており、取り組みのひとつとして、取引先の皆様に「国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項」(URL: http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge_request/note_contract.pdf)をご理解いただき、一定金額以上の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。

公的研究費の不正防止関係書類(①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項、③誓約書)は、入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。

なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大学校いずれか1箇所に1回提出していただければ、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

賃貸借仕様書

1. 件名 (単価契約) 酸素発生器賃貸借
2. 規格 以下の性能を有する機器とする。
1) 酸素濃度が90%以上であること。
2) 1分あたりの最大酸素供給量が6L以上であること。
3) 逆止弁機能を有すること。
4) AC100V電源で動作すること。
5) 縦50cm×横50cm×高さ70cm以内の大きさであること。
6) 重量は概ね30kg以内であること。
※参考機種：近畿酸素株式会社 オージネーター600
3. 予定数量 138台 (詳細は別紙のとおり)
4. 納入場所 沖縄県石垣椶海大田148
国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産技術研究所 八重山庁舎
5. 契約期間 自) 令和 3年 4月 1日
至) 令和 4年 3月31日
6. 特記事項 以下の内容に留意すること。
1) 請負者は担当職員より連絡を受けたら、賃貸借開始希望日の前日までに指定数量の賃貸借機器 (以下、「機器」。) を指定場所へ納入すること。
2) 機器については点検整備を行った後に納入することとし、機器の形状及び性能維持のため必要とされる点検整備及び修理は請負者の責において実施すること。
3) 通常のパフォーマンスを有する状態ではなくなった場合は、速やかに代替品を納入すること。
4) 機器の輸送、保険等にかかる諸費用は請負者の負担とすること。
5) 賃貸借期間が月15日間未満の場合は0.5ヶ月分の料金とし、月15日間以上の場合は1ヶ月分の料金を請求できるものとする。ただし、賃貸借の開始日は機器が納入場所へ納入された日とする。
6) 上記予定数量は業務及び気候の状況に応じて、変更の可能性のある旨留意すること。
7. その他 詳細については担当職員の指示に従うこと。

R2酸素発生器賃貸借 予定数量

1. 研究勘定(運営費交付金・委託事業費)

	月	R3.4月	R3.5月	R3.6月	R3.7月	R3.8月	R3.9月	R3.10月	R3.11月	R3.12月	R4.1月	R4.2月	R4.3月	合計
借入台数		0	2	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	12

2. 開発勘定(運営費交付金)

	月	R3.4月	R3.5月	R3.6月	R3.7月	R3.8月	R3.9月	R3.10月	R3.11月	R3.12月	R4.1月	R4.2月	R4.3月	合計
借入台数		11	11	11	13	11	11	11	11	9	9	9	9	126

※上記の借入台数はあくまで予定数量のため、飼育試験の進捗状況等に応じて、適宜変更の可能性がある旨留意すること。